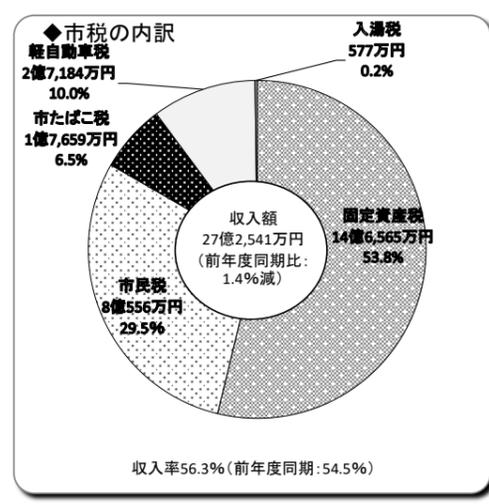


令和3年度  
(4月1日～9月30日)

# 上半期の財政執行状況

皆さんから納めていただいた税金などがどのように使われ、どのように財政が運営されているのかを知ってもらうために、市では毎年2回財政事情を公表しています。

**一般会計** 455億4,000万円でスタートした一般会計予算は、9月補正を含む7回の補正や令和2年度繰越事業費を加え、**513億8,449万円**となっています。(前年度同期比:7.2%減)



◆市民一人あたりの負担状況  
市税の予算48億4,453万円と収入27億2,541万円を市民一人あたり※4に換算すると…

区分	市民税	固定資産税	軽自動車税	市たばこ税	入湯税
予算額	36,699円	44,038円	5,357円	6,622円	201円
収入額	15,451円	28,111円	5,214円	3,387円	111円

※4 令和3年9月30日現在の人口52,138人で計算しています。

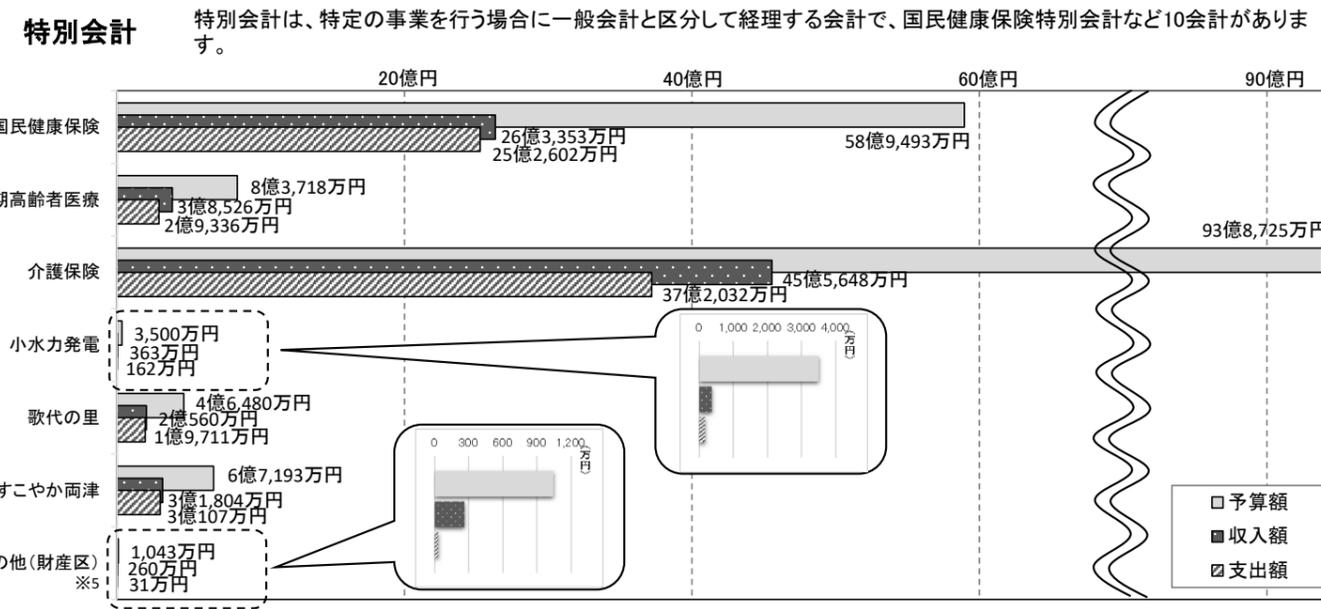
◆基金・市債の状況

区分	基金	市債
現在高	176億6,195万円	487億5,671万円
市民一人あたり※4に換算すると…	33万8,754円	93万5,147円

※4 令和3年9月30日現在の人口52,138人で計算しています。

行っていない事業を

- 快適な生活応援事業(新型コロナ対策)**  
コロナ禍で外出自粛が続く、長時間化する在宅生活を快適に過ごすための備品(空気清浄機、エアコン等)の購入に係る支援を行います。
- 子どもが元気な佐渡が島(たからじま)事業**  
令和3年4月2日以降に新生児が誕生した家庭に対し、全島を挙げて子どもの誕生を祝うとともに経済的支援として、一律10万円を支給します。
- 地域の活力再生事業**  
地域おこし協力隊や大学生等の島外の人材を活用することで、伝統行事の継承、地域資源の掘り起こし、新たな価値の発見等、受け入れ集落等のニーズに応じた地域づくりを支援します。



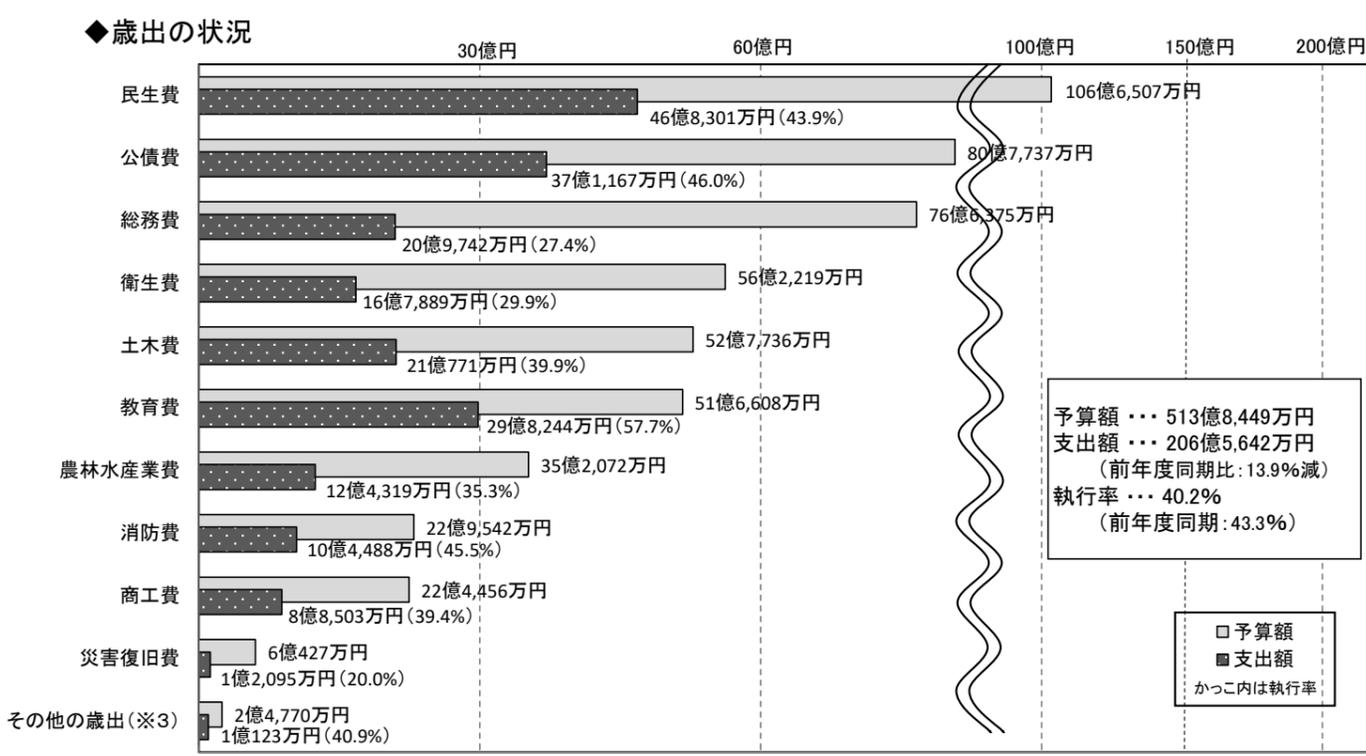
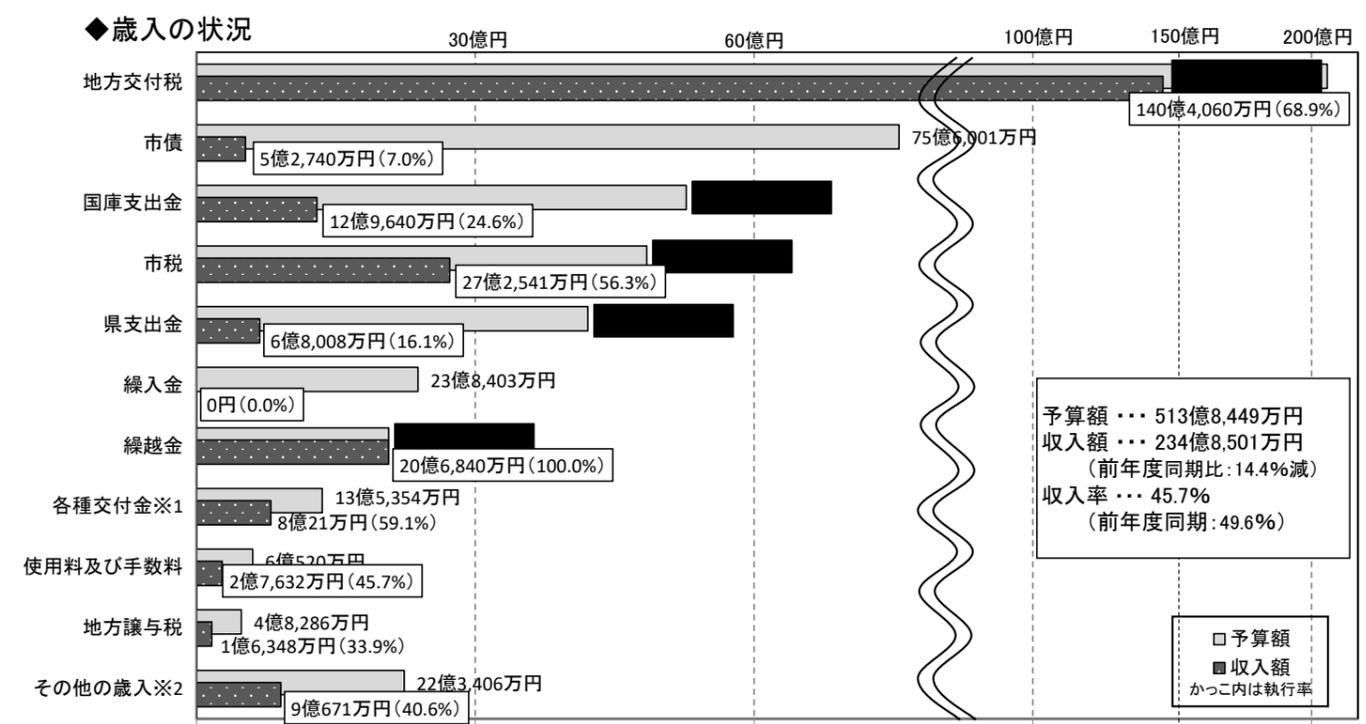
※5 その他(財産区)は、五十里財産区、二宮財産区、新畑野財産区、真野財産区です。(補正予算を含む)

◆公営企業会計

公営企業会計は、民間企業と同じような経営をしている事業で、病院事業会計、水道事業会計、下水道事業会計があります。

会計名	収入			支出			
	予算額	収入額	収入率	予算額	支出額	執行率	
病院事業※6	収益的収支※7	15億6,232万円	74,888万円	47.9%	19億1,705万円	7億5,984万円	39.6%
	資本的収支※8	8億4,991万円	5,547万円	6.5%	7億2,787万円	956万円	1.3%
水道事業※6	収益的収支※7	25億8,258万円	10億1,766万円	39.4%	25億7,183万円	10億6,914万円	41.6%
	資本的収支※8	17億6,086万円	1,630万円	0.9%	26億1,075万円	9億3,556万円	35.8%
下水道事業※6	収益的収支※7	34億7,987万円	20億9,915万円	60.3%	34億4,096万円	15億6,094万円	45.4%
	資本的収支※8	22億6,634万円	4億8,528万円	21.4%	31億7,957万円	9億9,519万円	31.3%

※6 水道事業と下水道事業は、繰越事業費を含んでいます。  
 ※7 収益的収支は、経営活動で発生する利益とそれに対応する経費です。  
 ※8 資本的収支は、将来の経営活動に備えて行う建設改良費や企業償還金などの支出とその財源となる収入です。(補正予算を含む)



※1 各種交付金は、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、環境性能割交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金です。  
 ※2 その他の歳入は、分担金及び負担金、財産収入、寄附金、諸収入です。  
 ※3 その他の歳出は、議会費、労働費、諸支出金、予備費です。